

予算議会開会中

開会中の予算議会は、28日に各党派による代表質問が行われます。日本共産党甲賀市議員団は今回初めて西山実議員が代表質問に立ちます。発言は、届け出順で、9時半から誠翔会・戎脇浩議員、続いて公明党・木村眞雄議員、続いて凜風会・田中新人議員(関連で西村慧議員)、最後に日本共産党の西山実議員。西山議員の質問のポイントを紹介します。ぜひリアルタイムで傍聴を、またあいコムこうかのテレビやネットでも視聴できます。

西山実議員が初めて代表質問

◆新型コロナ感染拡大、医療体制の抜本的な充実を

◆市民のいのちと暮らしを守る立場から国政の焦点と市長の政治姿勢について

◆岩永市政の評価と課題について

◆岩永市政として6年4カ月が経過しました。①人口減少対策・子育て支援について、学校給食費の

無償化など3点、②高齢者の対策について4点、さらに、職員の適正化計画とアウトソーシングについて、市長の姿勢を質します。

これまで定員適正化計画に沿って職員の削減が行われてきました。令和3年度の時間外手当は2億8千万円もあり、最も多い職員は年間1131時間、最も多い月は136時間という実態、午前零時を過ぎて退庁している職員が多いことも明らかにしました。

頻繁に起こる自然災害やコロナ禍のもとで、あらためて自治体職員の重要な役割があり体制強化が求められています。業務量に応じた適正な人事配置をすべきと質問します。

甲賀市では、民間活力導入の名のもとに、業務委託、指定管理など、市の事業がどんどん外部に委託されています。特に岩永市長が就任されて以降、窓口業務や人事給与システム、市役所日直業務などの外部委託、保育園の民営化等

が促進され、地域包括支援センターも業務委託がすすめられていきます。市民の暮らしや健康、命に直結する業務を外部に委ねるのは問題と質問します。

◆新年度予算について、いのち暮らしを守る予算を

令和5年度の甲賀市の当初予算案は、一般会計予算案の439億円、国民健康保険や介護保険等の特別会計と水道事業等の企業会計328億5400万円と合わせ、総額767億5400万円と過去最大規模の予算。大型ハコモノ予算が多いために膨らんでいます。

令和5年度の予算における税収増は4億3158万円です。税収増を低所得者や子育て世代などの市民生活を支えることや中小企業や個人事業主などへの支援強化に使うことなど、市民の暮らしを温める施策が不十分と質問します。

大軍拡・大増税許すな

平和、いのち、暮らしを壊す大軍拡、大増税をストップさせよう。日本共産党と市内の民主団体等で構成する「戦争させない甲賀市民の会」は18日、田村神社前で署名行動を行いました。



一般質問は3日から 山岡(相)、岡田(相)

一般質問(通告順)

《3日(金)》

田中喜克(無党派)
福井進(無党派)
西村慧(凜風会)
堀郁子(公明党)
山岡光広(共産党)

◆「午前零時を超えて退庁」異常な市職員の時間外労働の是正を求める。◆区及び自治会と自治振興会のあり方第4弾。◆待機児童をなくし兄弟姉妹は同じ保育園に。◆コミュニティスクール。◆県道の歩道整備。

岡田重美(共産党)

◆性暴力被害者支援第2弾性暴力から子どもを守る取り組みについて、◆コロナ対策、介護関連施設への支援強化について、◆旧東海道(土山・大野)の保全について、◆市道頓宮片山線の道路整備について

《6日(月)》

奥村則夫(誠翔会)
小倉剛(誠翔会)
北田麗子(誠翔会)
林田久充(凜風会)
中島裕介(誠翔会)

《7日(火)》

西田忠(凜風会)
橋本律子(凜風会)
田中將之(公明党)
橋本恒典(凜風会)
瀬古幾司(凜風会)

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2023年 2月 26日 第439号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044